

## 第三期柏市地球温暖化対策計画（案）に関するパブリックコメント実施結果

### 1 実施期間

平成31年2月15日（金）から平成31年3月15日（金）まで

### 2 パブリックコメント提出数

3名より計6件

### 3 意見及び回答

No.	属性	頁数	提出のあった御意見	市の考え方
1	市内在住 75歳	全体	<p>後世に持続可能環境社会を引き継ぐ為に地球環境を守り低炭素社会を実現する義務がある。</p> <p>世界規模・日本国規模の対応の前に今、我々が日常生活の中で実現できる「低炭素社会・ケチケチ運動低炭素家計簿創り」を提案する。</p> <p>「主旨」 家庭部門におけるエネルギー消費・温暖化効果ガス排出量削減の自覚として市民参加型低炭素家計簿をエントリー制にて提供</p> <p>「家計簿」 家庭内の消費エネルギー量項目選出 前月比・6ヶ月比 毎月の①電力使用量, ②ガス, ③水道, ④灯油, ⑤車の燃料, ⑥ドライクリーニング代, ⑦野菜購入総費用, ⑧肉・魚購入総費用, ⑨調味料購入総費用, ⑩飲料水（牛乳・ジュース・アルコール）, ⑪加工食品（マヨネーズ・チーズ・ラーメン・納豆・豆腐・ピザ・缶詰）, ⑫漬物（たくわん・キムチ）, ⑬冷凍食品, ⑭果物</p> <p>「家計簿ソフト開発」 市民参加型低炭素家計簿ソフトを開発しエントリー希望者配布（全国初）家計簿を6ヶ月単位で柏市ホームページに送信義務</p>	<p>御提案いただきました市民参加型低炭素家計簿について、温暖化対策には市民の取り組みが欠かせないことから、市民向けの支援策としてエネルギー消費量の把握や低減につながるような仕組みを提供していくなかで、具体化について前向きに検討させていただきます。</p> <p>また、報奨品の御提案についても、計画案 P.49 のとおり表彰制度をはじめとした市民の意欲を高める取り組みを実施していくなかで参考とさせていただきます。</p>

			有 「報奨」 市民の低炭素社会・温暖化効果ガス排出量削減の自覚・認識・社会貢献のこころを尊重し報奨を厚くする。 ・誰でもが注目する素敵な「エコバック」エントリーしたくなるデザイン ・安価な物はダメ家計簿入力面倒煩わしさを克服の為にプレゼント	
2	市内在住 77歳	(パブリックコメント) 全体  (資料2) P.56,61,63	「再生可能エネルギーの創出について」 柏市は市街地のわずかな隙間にも緑があって住みやすく、日課となっている大堀川沿いのウォーキングでは自然景観を楽しみながら健康づくりできる良い環境です。 最近、市内でも家屋や空地に太陽光発電設備を設置しているのをよく見かけるようになりました。 太陽光パネルの設置に際しては、光や熱の反射で周囲の生活環境が悪化しないよう、緑を守り、環境に配慮したまちづくりを進めてくださるようお願いいたします。	太陽光発電設備の設置が自然環境及び生活環境に影響を与えないよう配慮したまちづくりを進めていくよう努めてまいります。
		全体	「環境教育について」 地球規模の問題は、スケールが大きくて実感することが難しいものです。だからこそ、自然災害や世界のニュースなど何かのきっかけで気付き、この問題についてもっと知りたくなった時や自分に出来ることはないか、と心が動いたときに直ぐに行動に移せるよう、いつでも学べる学習の場とわかりやすい行動メニューを調べておく必要があります。 特に、未来を担う子供たちと、子供を育てる世代の方に身近な問題として伝えられるよう、効果的な環境教育の取り組みを	将来を担っていく子どもたちへの環境学習に参加してもらおう機会を創出していくことや、世代を超えた「環境問題の伝え手」を育成していくことは重要な課題であると捉えています。 計画案のP.86以降に記載しているとおり、これまでもかしわ環境フェスタなどの体験イベント等の開催を通じて身近な環境問題を見聞きしていただく取り組みを行ってまいりましたが、今後も市民団体や教育機関等と連携しながら、幅広い世代へ向けた啓発活動としてより効果

			お願いいたします。	的な取り組みとなるよう努めてまいります。
3	市内在住 76歳	<p>(パブリックコメント) P.20  (資料2) P.14</p> <p>(パブリックコメント) P.67  (資料2) P.61</p>	<p>2018(平成30)年には「気候変動適応法案」が閣議決定されました。 ⇒気候変動適応法はすでに制定・施行されているため、閣議決定ではなく、P45の「日本でも2018(平成30)年に気候変動適応法が施行されました」に記載を合わせたほうがよいと思います。(引用は統一)</p> <p>■グリーン購入調達方針に基づく配慮【環境政策課、全部署】 柏市では、市民や事業者へグリーン購入の模範を示すため、2002(平成14)年度から「柏市グリーン購入調達方針」を策定し、公共財産の調達にあたっては環境配慮型製品の使用に取り組んでいます。 ⇒この内容は、柏市が一事業所として取り組む温暖化対策計画(事務事業編)に該当するものではないでしょうか。この部分を削除するか、この内容を市内事業者に広げていくという内容に変更したほうがよいと思います。</p>	<p>御意見いただいたとおり、記載内容の修正をさせていただきます。</p> <p>グリーン購入については、市内事業者に対しても普及していく必要があるため、市の取り組みを例示し、市内事業者にも広がっていくよう計画に位置付けていきます。</p>
		<p>(パブリックコメント) P.80,81  (資料2) P.74,75</p>	<p>(1)緑化の推進と水辺の保全 3 水資源の確保と利活用 ⇒「(1)緑化の推進と水環境の保全 3 水資源の確保と涵養等による環境保全」に変更してはどうでしょうか。気候変動の影響を大きく受けるのは水環境だと考えます。緑化とあわせて水循環を主テーマとした項目見出しでアピールしたほうがよいと思います。</p>	<p>柏市における水環境は、手賀沼やそこに流入する河川、さらには各地の湧水など多様な場所に関わるテーマとなります。 御意見をいただきました内容については、計画案に記載している水辺の保全という記載をより広義に捉え、「水循環」という水の大きな流れを示す施策名に修正して反映させていただきます。</p>